

協 定 書

地域に根ざして平和とくらしを守る京都生活協同組合と、障害者の諸権利を守り真の社会参加を願う京都府障害者共同作業所連絡会は、これまで定期協議を重ね、各地域で作業所の製品普及、催しや署名活動など心を通わせた協同の取り組みを行なってきました。

その中で、私たちは理解し合い、助け合い、励まし合って、障害者をはじめすべての人間が大切にされる平和な社会をつくることが、共通の課題であることを確認してきました。

これまでの協力関係をさらに豊かに発展させ、共通の願いを実現させるために、ここに協定を結びます。

- 一、知恵と心をあわせて事業の提携を強めましょう。
- 一、すべての人々が生涯安心してくらする社会保障制度の拡充に努めましょう。
- 一、すべての人々が社会の主人公としてくらししていける民主的な地域社会をつくりましょう。
- 一、私たちは、いっそう理解を深め合い協同の輪を広げましょう。

1990年5月8日

京都生活協同組合

理事長

横内文

京都府障害者共同作業所連絡会

会長

箱継清秀